

第14回ノースアジア大学文学賞

第14回ノースアジア大学文学賞は、8月25日(水)をもちまして応募締切とさせていただきます。

今年も全国各地から、沢山の作品のご応募がありました。数多くの珠玉の作品をご応募いただき、誠にありがとうございました。

今年度は11月20日(土)に、「第14回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」を開催いたします。どうぞお誘い合わせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

選考内容

部門

I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)
- ◎学校賞…賞状と記念品

II 大学生・一般の部門

①エッセイ(自由作品)の部 ②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)

※それぞれの部で優秀賞を複数選びます。また選考委員特別賞も授与します。

※短編小説の部は、大学生・一般の部門のみの募集となります。

※特に優れた作品を応募された高等学校には、学校賞を送ります。

◇第13回ノースアジア大学文学賞授賞式 記念写真◇



令和2年11月28日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

第14回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

文学賞授賞式

開催日時 11月20日(土) 午後1時00分～2時15分 (開場12時30分) 授賞式

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

◆◆文学賞選考委員&文学賞へのメッセージ◆◆



柴田 翔

プロフィール

現 職
小説家
ドイツ文学者
東京大学名誉教授

履 歴
東京大学文学部独文科 卒業
同大学院独文科修士課程終了
「されど、われらが日々」で第51回芥川賞を受賞

ノースアジア大学文学賞、その短編小説部門の充実ぶりにはおどろかされた。わずか400字詰原稿用紙10枚という制約の中に、書く人たちがそれぞれの考えている、あるいはむしろ直感している、生きるといふことの本质、核心が、くつきりと描かれている。

たった10枚という短さ——。いや、それはむしろ、その短さだからこそ見えてくる風景だ。心の中でふと出会った光景が、無駄に拡散するのとはなく、10枚の中にしっかりと書き留められる。

ノースアジア大学文学賞は、秋田の地に発しながら、回を重ねるうちに、今では広く列島の各地から様々な秀作を呼び寄せているが、その賞にかかわる一人として、発足当時に10枚という異例の短さの小説を設定した方々の創意に敬意を表したいと思う。



内館 牧子

プロフィール

現 職
脚本家
ノースアジア大学 教育諮問委員
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴
武蔵野美術大学 卒業
東北大学大学院 文学研究科修了
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・TBSドラマスペシャル「堀の中の中学校」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

コロナのまん延による「外出自粛」が続く中、私の周囲には「ものを書きたい」とする人が、目に見えて増えました。書きたいことが数多く出て来たのだと思います。

このコロナ禍は本当に多くのことを私たちに気づかせてくれました。患者や医療従事者たちへの差別ばかりか、それはその家族にまで向けられました。これまで当たり前だった外食、宴会、買い物などに厳しい制限が設けられ、愛された店々や観光施設が倒産し、コンサートも演劇も映画も生活から奪い去られてしまいました。その結果、私たちはこれまで当たり前を受けていた「文化」が、どれほど人生に大切なものかを思い知らされたのです。

そんなコロナ禍で感じたこと、終息後の暮らし方、生き方等々、ぜひ小説やエッセイに書いてみてはいかがでしょう。冷静に書いても、怒りをぶちまけても、思うように綴ってみて下さい。それはあなた自身をも、きっと少しは楽にしてくれるはずです。

もちろん、コロナと関係のない作品も楽しみにお待ちしております。



石川 好

プロフィール

現 職
ノンフィクション作家
酒田美術館 館長
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴
東京都大島生まれ
慶応義塾大学 卒業
「カリフォルニアストーリー」にて文筆業を始める
「ストロベリーロード」にて第20回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞
元秋田公立美術工芸短期大学 学長

第14回目となったノースアジア大学文学賞は、いまや本学の名物行事のひとつになっている。

文学賞開設以来、選考委員を務めているが、年を追うごとに作品の質も向上し、国内のみならず北京やモンゴルといった海外からも作品が寄せられている。

このことは本学にとって大変名誉なことである。国内外にノースアジア大学の知名度が高まることに貢献しているからだ。

そして、書く訓練をするということは、その国の言葉の文化を保持する上で非常に大切なことでもある。本学のような地方の大学が多くの人に文章を書く機会を与えたことは、高校生・大学生そして一般の人々にとって文章力の保持という視点からも大変重要なことだと考える。

極めて少ない10枚程度の投稿が求められるが、文章は短く、削りに削ってこそ、その輝きを増すものである。多くの作品が集まることを期待する。

第14回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

記念コンサート

開催日時 11月20日(土) 午後2時30分～3時30分 (文学賞授賞式終了後)

多少時間が変動することがあります。あらかじめご了承ください。

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

出演 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
秋田市立勝平中学校吹奏楽部



令和2年11月28日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

<演奏曲目>

・吹奏楽のためのファンファーレ「イン・トライアンフ」

・カーペンターズフォーエバー

下田 和輝

真島 俊夫

他

コンサート開催に向けて



秋田市立勝平中学校吹奏楽部

【メッセージ】

こんにちは！勝平中学校吹奏楽部です。

勝平中学校吹奏楽部は、本校が開校された昭和62年に創部し、今年で34年目になります。これまでマーチング大会で平成18年に東北大会出場、吹奏楽コンクールでは平成25～27年に3年連続東北大会銀賞受賞するなど、通算6回の東北大会出場を果たしています。そして昨年度は、アンサンブルコンテストにおいて打楽器三重奏で創部以来初めてとなる全国大会出場を果たしました。

私たちの部訓は「響恩」です。感謝の気持ちを音に乗せて届けるという意味が込められています。今日は、このような演奏をする機会を設けていただいたことへの感謝や、活動する中でたくさんの方々に支えられて音楽表現をすることができる喜びを胸に演奏したいと思います。3年生が引退し、1、2年生での新体制がスタートしてから初めての本番となります。多くの方に楽しんでいただけるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いします！

秋田市立勝平中学校吹奏楽部一同



ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

【メッセージ】

5月に行われたノースアジア大学ウィンドオーケストラコンサートで秋田犬「ハチ」～語り継がれる友情物語を演奏させていただきました。ナレーション入りの吹奏楽作品から音楽と物語がリンクし合い演奏者も観客の皆様も感極まるシーンがありました。文字の力、言葉の力、そして音楽の力を実感し、部員たちの感受性が磨かれた経験となりました。我々が出会う音楽の誕生の経緯や作曲者の意図を汲み取ることで音楽を何倍も楽しむことができます。それこそが「話すときは歌うように、歌うときは話しかけるように」につながると思います。

ノースアジア大学吹奏楽部

ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

顧問 石崎 聖也